



# 2026年8月18日の電力需給

## 全国

△ 全国合計需要ピーク

**14,039万kW**

14時、140,386 MW (10  
エリア同時刻合計)

☀ 太陽光ピーク

**4,719万kW**

12時、47,192 MW (自  
家消費分除く)

≈ 風力ピーク

**100万kW**

23時30分、999 MW

◇ 再エネ最大需要  
比

**42.9%**

12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア

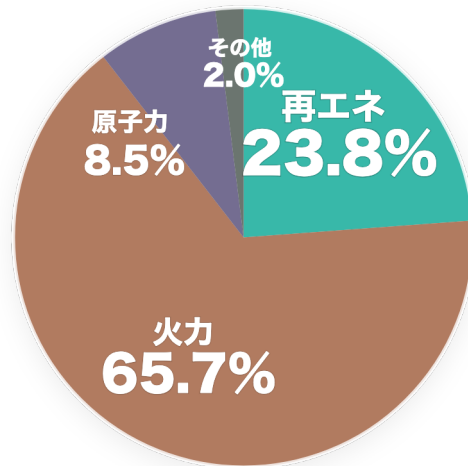
**東京**

104 GWh

↔ 最大送電エリア

**東北**

114 GWh



## 概況

再エネ比率トップ

**北海道 37.8%**

32.6 GWh

出力抑制量

**0.0 GWh**

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

**38.0 GWh**

発電構成比には含めない

日中の特徴

**太陽光と夕方需要の時間  
差**

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、14:00に4,491万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで37.8%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

| 項目           | 値                | 補足                 |
|--------------|------------------|--------------------|
| 再エネ発電<br>量比率 | <b>23.8%</b>     | 発電電力量ベース           |
| 再エネ発電<br>量   | <b>646 GWh</b>   | 太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱 |
| 総発電電力<br>量   | <b>2,712 GWh</b> | 発電構成比の分母           |
| 再エネ最大<br>需要比 | <b>42.9%</b>     | 12時                |
| 出力抑制量        | <b>0.0 GWh</b>   | 最大: 北海道            |
| 揚水・蓄電<br>の充電 | <b>38.0 GWh</b>  | 発電構成比には含めない        |

| エリア | 再エネ比率        | 再エネ発電量<br>(GWh) | 出力抑制<br>(GWh) | 連系線・<br>その他<br>(GWh) |
|-----|--------------|-----------------|---------------|----------------------|
| 北海道 | <b>37.8%</b> | <b>32.6</b>     | <b>0.0</b>    | 送電 4.3               |
| 東北  | <b>27.9%</b> | <b>98.0</b>     | <b>0.0</b>    | 送電 114               |
| 東京  | <b>18.9%</b> | <b>143</b>      | <b>0.0</b>    | 受電 104               |
| 中部  | <b>29.4%</b> | <b>98.6</b>     | <b>0.0</b>    | 受電 83.9              |
| 北陸  | <b>31.1%</b> | <b>26.0</b>     | <b>0.0</b>    | 受電 1.9               |
| 関西  | <b>15.3%</b> | <b>64.6</b>     | <b>0.0</b>    | 受電 30.4              |
| 中国  | <b>26.2%</b> | <b>52.9</b>     | <b>0.0</b>    | 送電 14.8              |
| 四国  | <b>26.4%</b> | <b>31.2</b>     | <b>0.0</b>    | 送電 38.8              |
| 九州  | <b>29.6%</b> | <b>96.1</b>     | <b>0.0</b>    | 送電 30.3              |
| 沖縄  | <b>10.4%</b> | <b>3.2</b>      | <b>0.0</b>    | —                    |



2026年8月18日の供給実績

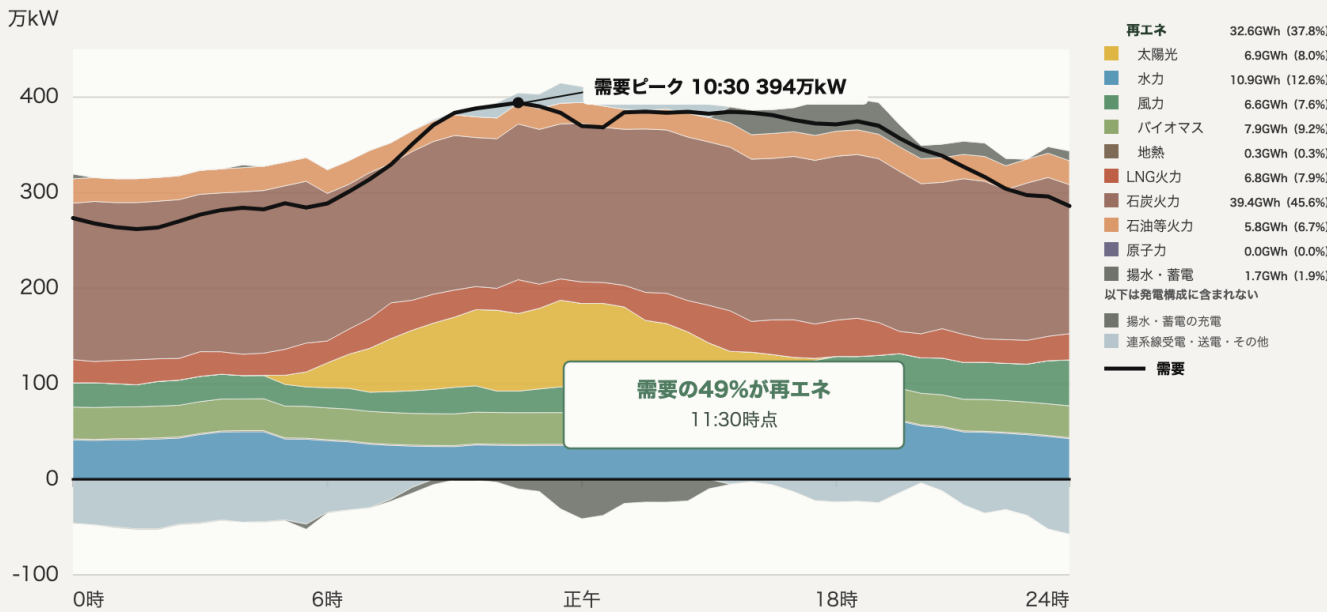
## 北海道エリア

再エネ

32.6GWh

(発電電力量ベース37.8%)

### 北海道エリア 2026年8月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

86.3GWh

需要ピーク

10:30、394万kW

連系線・その他

5.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.3GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

北海道は、太陽光ピーク91万kW、風力ピーク48万kWで、時間別の再エネ最大需要比は50.0%だった。



2026年8月18日の供給実績

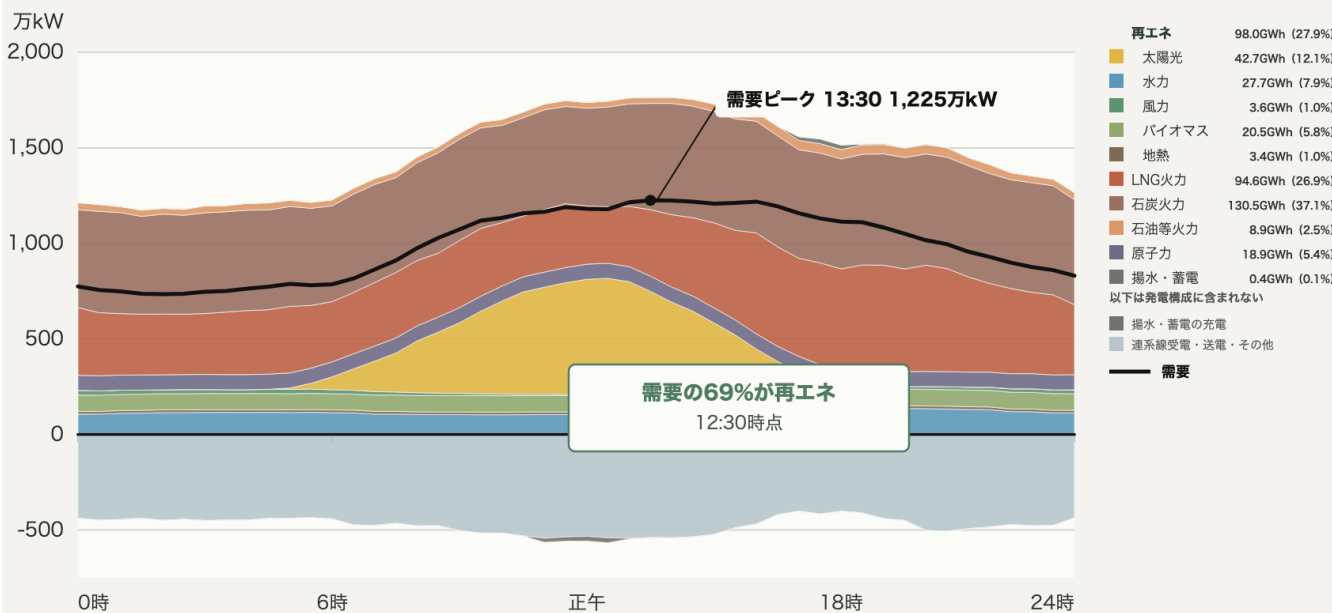
## 東北エリア

再エネ

98.0GWh

(発電電力量ベース27.9%)

### 東北エリア 2026年8月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

351.2GWh

需要ピーク

13:30、1,225kW

連系線・その他

113.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.5GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

東北は、太陽光ピーク606万kW、風力ピーク25万kWで、時間別の再エネ最大需要比は69.3%だった。



2026年8月18日の供給実績

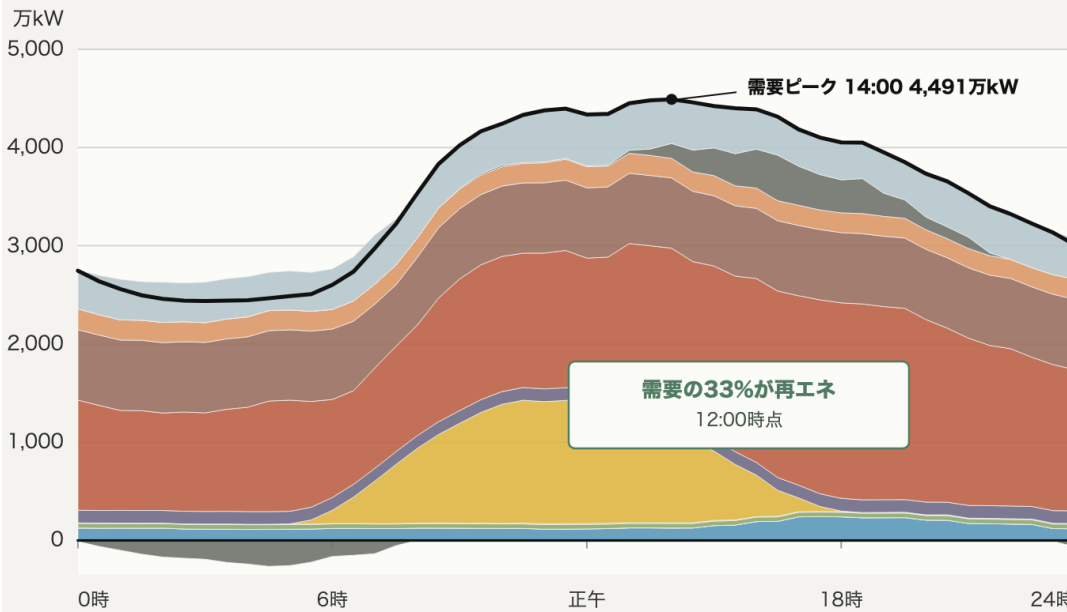
## 東京エリア

再エネ

143.1GWh

(発電電力量ベース18.9%)

### 東京エリア 2026年8月18日の供給実績（残余需要方式）



#### 発電構成比

総発電電力量: 758GWh

(7,580万kW)

| 再エネ           | 143.1GWh (18.9%) |
|---------------|------------------|
| 太陽光           | 95.1GWh (12.5%)  |
| 水力            | 35.4GWh (4.7%)   |
| 風力            | 1.5GWh (0.2%)    |
| バイオマス         | 11.1GWh (1.5%)   |
| 地熱            | 0.0GWh (0.0%)    |
| LNG火力         | 343.0GWh (45.3%) |
| 石炭火力          | 170.8GWh (22.5%) |
| 石油等火力         | 48.6GWh (6.4%)   |
| 原子力           | 31.0GWh (4.1%)   |
| 揚水・蓄電         | 21.5GWh (2.8%)   |
| 以下は発電構成に含まれない |                  |
| 揚水・蓄電の充電      |                  |
| 連系線受電・送電・その他  |                  |

出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

758.0GWh

需要ピーク

14:00、4,491万kW

連系線・その他

104.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

13.1GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

東京は、太陽光ピーク1,263万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は33.1%だった。



2026年8月18日の供給実績

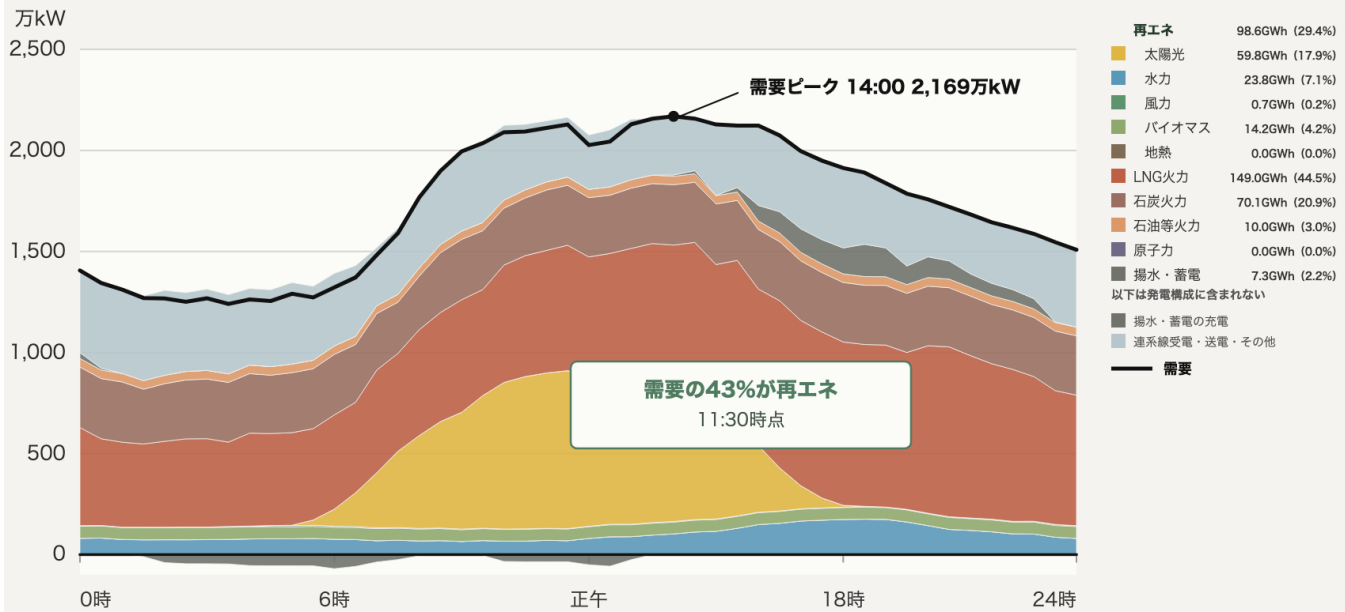
## 中部エリア

再エネ

98.6GWh

(発電電力量ベース29.4%)

### 中部エリア 2026年8月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

334.9GWh

需要ピーク

14:00、2,169万kW

連系線・その他

83.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電

4.4GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

中部は、太陽光ピーク782万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は44.1%だった。



2026年8月18日の供給実績

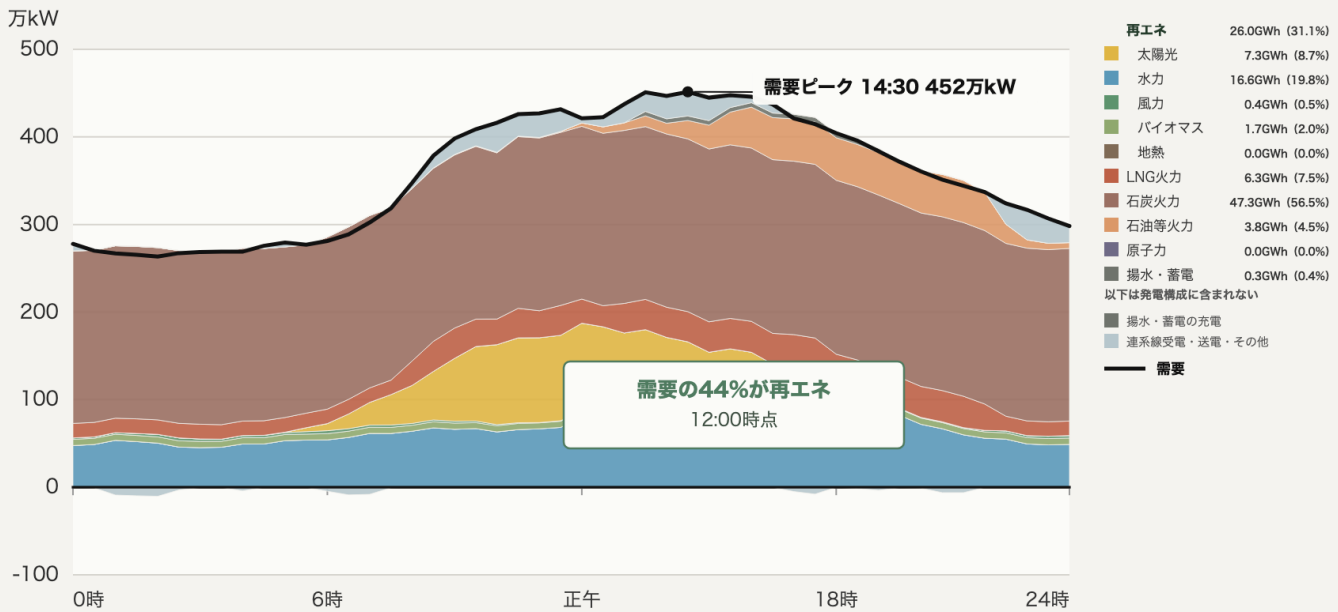
## 北陸エリア

再エネ

26.0GWh

(発電電力量ベース31.1%)

### 北陸エリア 2026年8月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

83.7GWh

需要ピーク

14:30、452万kW

連系線・その他

2.3GWhの受電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

北陸は、太陽光ピーク100万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は44.5%だった。



2026年8月18日の供給実績

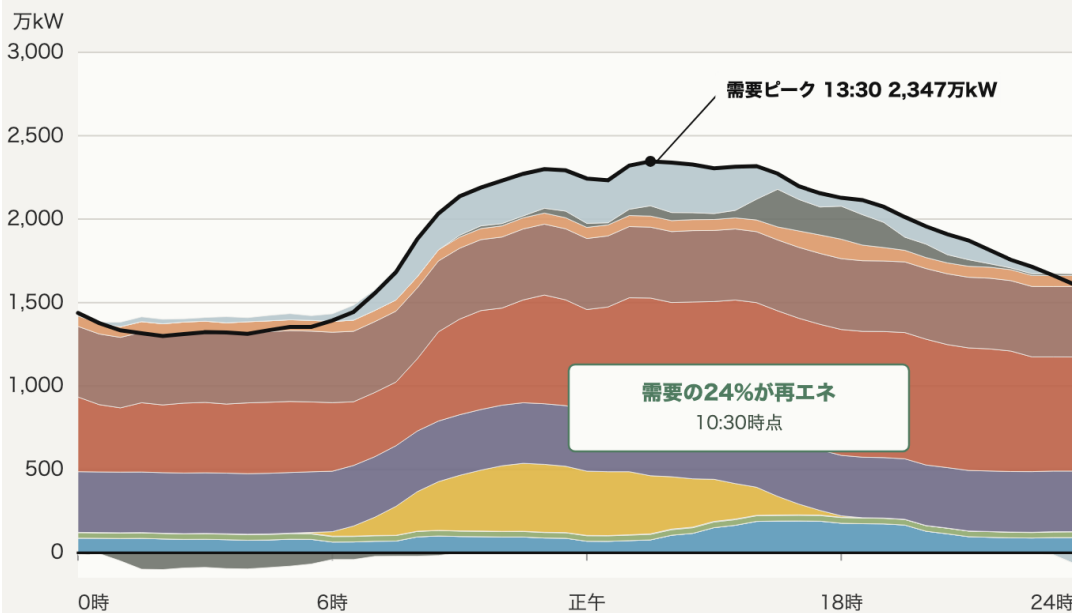
## 関西エリア

再エネ

64.6GWh

(発電電力量ベース15.3%)

### 関西エリア 2026年8月18日の供給実績（残余需要方式）



#### 発電構成比

総発電電力量: 422GWh  
(4,221万kWh)

| 再エネ           | 64.6GWh (15.3%)  |
|---------------|------------------|
| 太陽光           | 30.8GWh (7.3%)   |
| 水力            | 25.4GWh (6.0%)   |
| 風力            | 0.5GWh (0.1%)    |
| バイオマス         | 7.9GWh (1.9%)    |
| 地熱            | 0.0GWh (0.0%)    |
| LNG火力         | 141.9GWh (33.6%) |
| 石炭火力          | 101.8GWh (24.1%) |
| 石油等火力         | 16.7GWh (4.0%)   |
| 原子力           | 87.1GWh (20.6%)  |
| 揚水・蓄電         | 10.0GWh (2.4%)   |
| 以下は発電構成に含まれない |                  |
| 揚水・蓄電の充電      |                  |
| 連系線受電・送電・その他  |                  |

出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

422.1GWh

需要ピーク

13:30、2,347万kW

連系線・その他

30.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電

5.1GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

関西は、太陽光ピーク408万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.6%だった。



2026年8月18日の供給実績

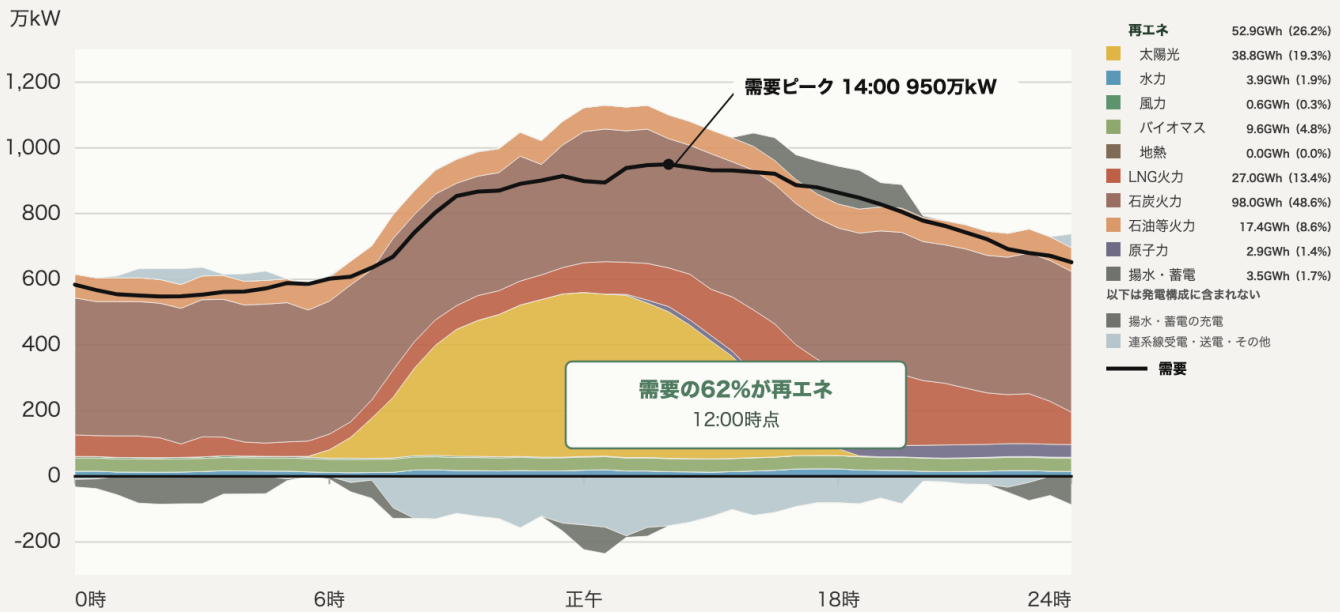
## 中国エリア

再エネ

52.9GWh

(発電電力量ベース26.2%)

### 中国エリア 2026年8月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

201.7GWh

需要ピーク

14:00、950万kW

連系線・その他

16.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

5.8GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

中国は、太陽光ピーク500万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は62.3%だった。



2026年8月18日の供給実績

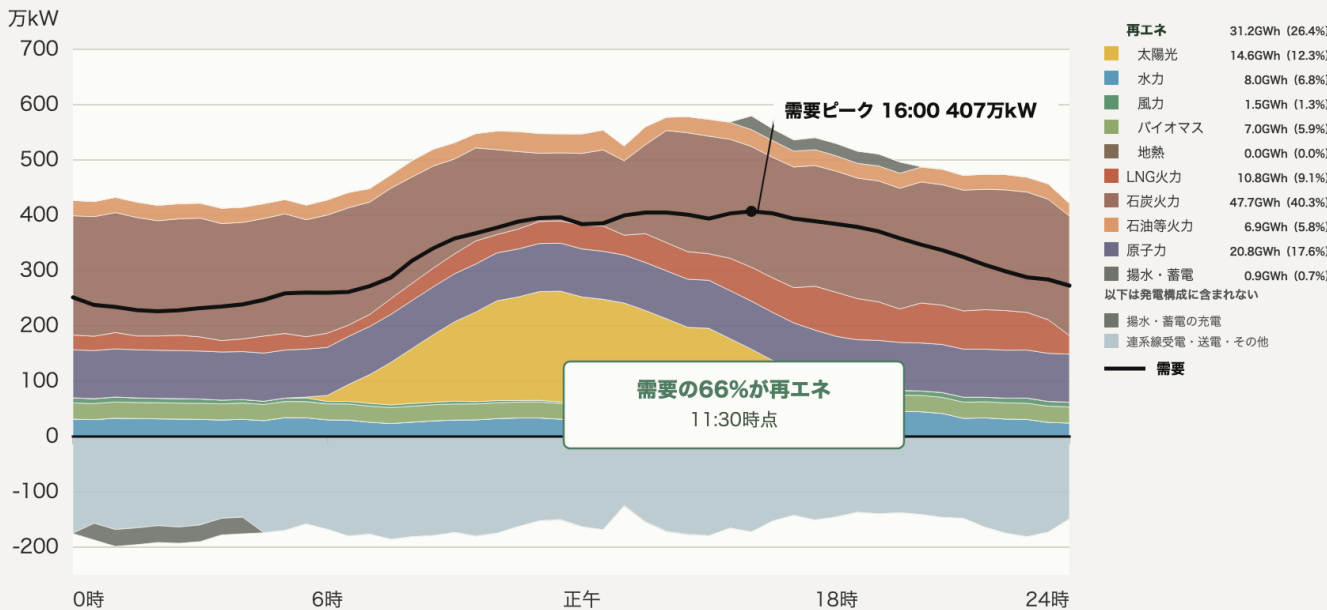
## 四国エリア

再エネ

31.2GWh

(発電電力量ベース26.4%)

### 四国エリア 2026年8月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

118.2GWh

需要ピーク

16:00、407万kW

連系線・その他

38.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.2GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

四国は、太陽光ピーク200万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は66.3%だった。



2026年8月18日の供給実績

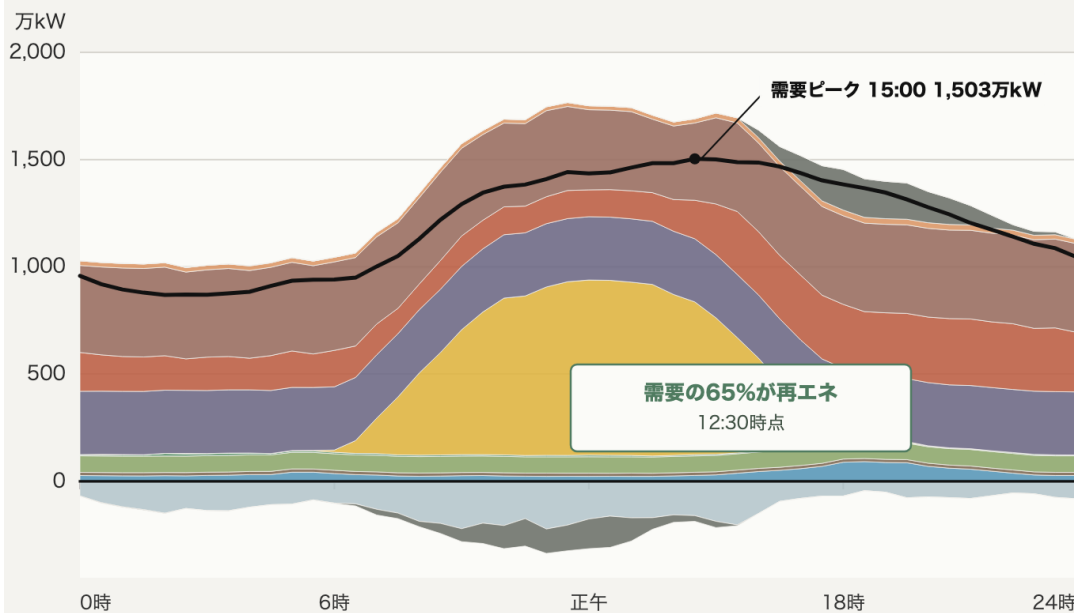
## 九州エリア

再エネ

96.1GWh

(発電電力量ベース29.6%)

### 九州エリア 2026年8月18日の供給実績（残余需要方式）



#### 発電構成比

総発電電力量: 325GWh  
(3,251万kWh)

| 再エネ           | 96.1GWh (29.6%) |
|---------------|-----------------|
| 太陽光           | 63.6GWh (19.5%) |
| 水力            | 9.2GWh (2.8%)   |
| 風力            | 1.4GWh (0.4%)   |
| バイオマス         | 18.4GWh (5.7%)  |
| 地熱            | 3.5GWh (1.1%)   |
| LNG火力         | 48.6GWh (15.0%) |
| 石炭火力          | 96.7GWh (29.7%) |
| 石油等火力         | 5.2GWh (1.6%)   |
| 原子力           | 70.7GWh (21.7%) |
| 揚水・蓄電         | 7.9GWh (2.4%)   |
| 以下は発電構成に含まれない |                 |
| 揚水・蓄電の充電      |                 |
| 連系線受電・送電・その他  |                 |
| 需要            |                 |

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

325.1GWh

需要ピーク

15:00、1,503万kW

連系線・その他

30.3GWhの送電

揚水・蓄電の充電

6.5GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

九州は、太陽光ピーク817万kW、風力ピーク12万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.4%だった。



2026年8月18日の供給実績

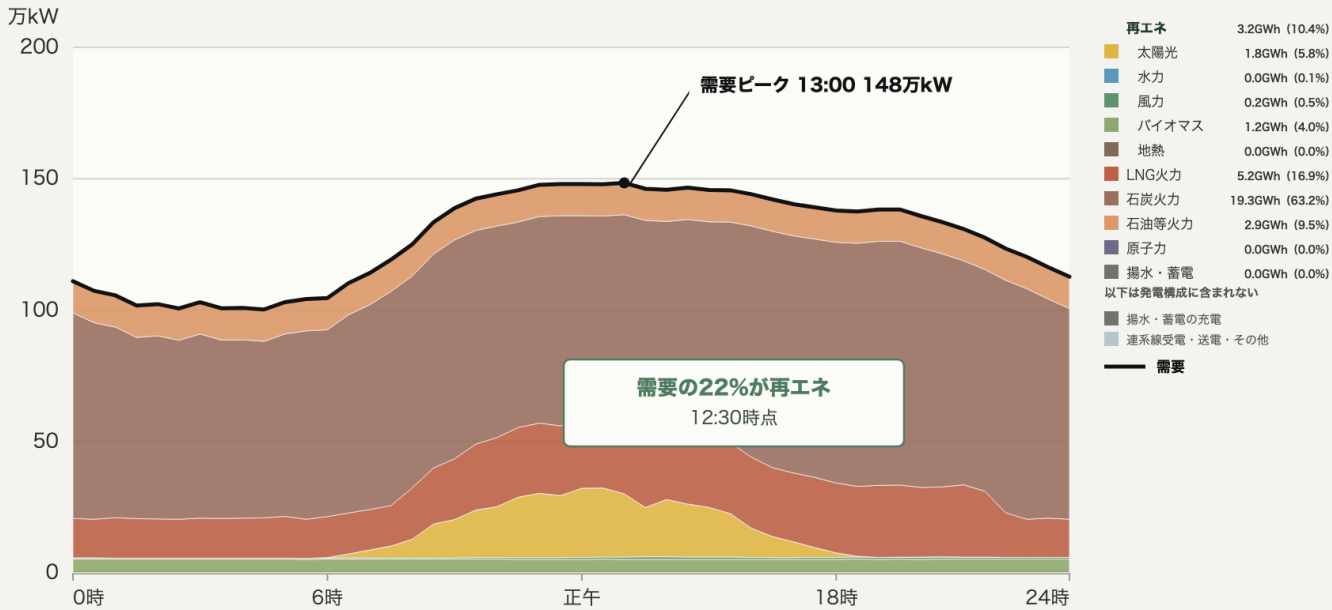
## 沖縄エリア

再エネ

3.2GWh

(発電電力量ベース10.4%)

### 沖縄エリア 2026年8月18日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

30.5GWh

需要ピーク

13:00、148万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

### 概況

沖縄は、太陽光ピーク26万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は21.8%だった。